

自宅で安心して暮らすために！

来海 恵子 議員



来海 合志市には、公衆浴場は老人憩の家・みどり館・ユパレス弁天がある。紙おむつや体調が悪い方が入浴されて大便秘が浮かぶこともあり、体調の悪い方を拒むわけにもいかず、反面、健康な方の気持ちや衛生面も問題である。市の課題として、対策を考えるべきでは。

高齢者支援課長 老人憩の家の浴室については、大浴場のほかに障がい者用の個室の風呂が2部屋ある。おむつの着用、また脱ふんなどでトラブルとなった場合には、本人等に個室のほうの利用を促すように管理人に指導している。もたらされた場合は、直ちにお湯の入れ替えなどの対応を行っている。浴場の衛生管理は大変重要なので、注意を呼び掛けることはもちろん、一人一人が抱える状況に対して、場合によってはその方が高齢者サービスの利用をされていない方であれば、その利用の勧奨も含めて、本人や家族の方を交え個々に対応していく必要があると考える。

来海 今年から介護保険による民間

のデイサービス事業で、要支援の方はお風呂の入浴ができなくなった。母を介護して風呂に入れることがあるが、とても大変である。現在市独自の要支援の方に対するサービスが検討されているが、重労働の入浴介助だけでも市がなんらかの補助をしてくれれば家族の方々も助かると思う。

高齢者支援課長 介護保険の改正に伴い、要支援1と2の方のデイサービスと訪問介護が市町村に移行するため、新制度に対応したサービスの検討を行っている。高いニーズのある入浴サービス提供が可能かどうかも含めて検討している。単価については、菊池圏域で統一するための協議を進める予定である。



元気の森で健康づくり

西合志庁舎を移転し合志庁舎へ統合？！

坂本 早苗 議員



一 早急な計画に問題はないのか

坂本 合志庁舎の増築計画が報告され、今議会で実施設計費が計上されている。今回の計画では合志庁舎増築・改修等に7億3000万円、西合志庁舎を保健福祉センターに改修する場合は地域福祉基金4億7000万円の中からの支出が検討されている。早急に計画が進められているが各課の調整はできているのか。

政策課長 最終的な移動人数については調整を行っている段階。組織的な問題もあり調整をしている。

二 西合志庁舎をどう活用するのか

坂本 西合志庁舎を保健福祉センターとする計画方針と現在の保健福祉センター「ふれあい館」の位置づけについてどう考えるのか。

政策課長 新市建設計画の中、健康福祉のまちづくりの主要事業の中に健康福祉センター建設が掲げられている。西合志庁舎の有効活用として考えていきたい。詳細計画は遅れているが現在協議を行っている。ふれ

あい館の位置づけについては、今後条例等を整理する。

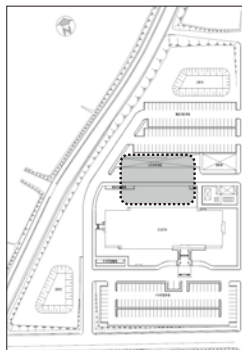
坂本 健康福祉センターができることで、今まで実施されてきた合志庁舎、西合志庁舎、ふれあい館、須屋市民センター、泉ヶ丘市民センターの5カ所での検診業務を続けることはできるのか。

健康福祉部長 今後の課題ということでまだ決定していない。サービス低下にならないよう考えている。

三 支所の業務は変わるのか

坂本 合志庁舎、西合志庁舎窓口の充実により須屋支所、泉ヶ丘支所の役割について変更はないのか。

市民課長 両支所とも今までの業務全般行っていくが、なるべく合志庁舎や西合志庁舎に誘導する手立ても考えている。



合志庁舎平面図

公共施設管理費の財政負担軽減を

澤田 雄二 議員



澤田 防災無線の聞こえにくい世帯の防災メール登録支援について。

総務課長 生涯学習課が開催している出前講座のメニューとして、防災対策にかかるお話や防災メール登録手順の説明を行っている。多くの方に利用していただくために、生涯学習課と連携して周知を図っていく。

澤田 正午の時報放送が必要な地域と必要でない地域に分けて運用することは可能か。

総務課長 必要な地域とそうでない地域に分けて運用することは可能であるが、これまで2回ほど区の希望調査を行い、いずれも再開を希望する声は上がらなかった。平成28年1月の区長会で意向確認を行う。

澤田 公共資産について、建物管理は一元管理か。また、今後の管理方法は、課題は。

財政課長 これから大量の更新時期を迎えることから、公共施設等の全体を把握し、長期的視点をもって更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行っていくため、公共施設等総合

管理計画の策定作業を進めている。また、将来的には、公共施設の管理については、まちづくり会社への管理委託を視野に入れた一元管理を行っていく方向で考えている。

澤田 長期的財政状況を踏まえた、公民連携（PPP）、民間資金活用（PFI）の検討状況について。

まちづくり対策室長 まちづくり対策室では内閣府の「PPP/PFIに関する支援事業」に併設型小中学校及び給食センターを、都市計画課では国土交通省の「重層的住宅セーフティーネット構築支援事業・公営住宅に係るPPP/PFI導入新事業」に応募し選定されている。

内容を精査し、公民連携、民間資金の活用実現に向けた検討を進めていく。



合志市立学校給食センター

議会報告会にご参加いただきありがとうございました



平成27年11月28日（土）19時よりヴィーブル中央公民館2階研修室にて、第3回目となる議会報告会を実施させて頂きました。60名という過去最高のご参加を賜り、議員一同心より感謝とお礼を申し上げます。

吉永議長のあいさつで始まり、議会運営、総務、文教経済、健康福祉の各委員長から10分ずつ資料説明を行った後、市民の方との質疑応答及び、たくさんの意見、要望を頂き、大変有意義な報告会となりました。

皆様から賜ったご意見等を真摯に受け止め、今後の議会運営に活かしていきたいと考えますとともに、議会報告会の内容につきましても更に改善できるよう努力して参りたいと存じます。本年もどうぞ議会に対しましてのご理解とご協力をお願い申し上げます。

市民の方のアンケート結果及び意見・要望等は、次ページのとおりで。